

校歌(歌詞)部門

【歌詞】

<p>三 さざんか薫る ふるさとの 力<small>ちから</small>となって めざましい 歴史<small>れきし</small>を築<small>きず</small>き 文化<small>ぶんか</small>呼<small>よ</small>ぶ いい街<small>まち</small>いい夢<small>ゆめ</small> いい未来<small>みらい</small> まぶしく語り<small>かた</small> 咲<small>さ</small>かし合<small>あ</small>う みんなの 天沼<small>あまぬま</small>小学校</p>	<p>二 燃え立つ息吹<small>いぶき</small> 高らかに 飛び行く鳥<small>とり</small>の はばたきに 忘れずいつも 元氣<small>げんき</small>よく いい智恵<small>ちえ</small>いい技<small>わざ</small> いい励み<small>はげ</small> きびしく鍛え<small>きた</small> 磨<small>みが</small>き合<small>あ</small>う 理想<small>りぞう</small>の 天沼<small>あまぬま</small>小学校</p>	<p>一 朝日<small>あさひ</small>に匂<small>にお</small>う 若杉<small>わかすぎ</small>の 清<small>きよ</small>らかな風<small>かぜ</small>へ 窓<small>まど</small>ひらき ふれあう心<small>こころ</small> さわやかな いい歌<small>うた</small>いい友<small>とも</small> いい出<small>で</small>会<small>あ</small>い たのしく集<small>つど</small>い 学<small>まな</small>び合<small>あ</small>う 希望<small>きぼう</small>の 天沼<small>あまぬま</small>小学校</p>
	<p>二 弁天さまが 見つめてる やりたいことは 何でもやろう 手と手をつなぎ 歩<small>あ</small>んでく 愛する 天沼 天沼小学校</p>	<p>一 清らかな 水が流れる 天沼の 街にこだます 僕らの声は 未来に向かつて 羽ばたくための 一つ一つを刻<small>き</small>んでる 大好きな 天沼 天沼小学校 あなたと私の 友情を</p>
		<p>一 朝日の光をあびて登校しましょう 元氣に明るく笑顔で 屋上からは沢山のたてものが見えて ここは世界に一つの天沼小学校 ここは明るくて楽しい天沼小学校</p>

【私の願い】

両校の伝統を継承する意味もあり、以下に示すような杉五小旧校歌と若杉小現校歌に共通している「詩のこころ」を大切に作詞、作曲をしていただき、天沼小においても永く歌い継いでいっていただきたい。

杉並区のシンボル「杉」に託して、今は小さな若い杉だが、天に向かって雲をも払い月をも取り星をも拾う勢いで、幾多の困難が襲ってきても（嵐が来ても、雪が積もっても、霜が降りても）めげず、曲がらず折れず真っ直ぐにぐんぐん伸びて皆が見上げる大樹となり、天沼の歴史や伝統を見守って欲しい。（天沼小の教育を受けた児童が、曲がった心を持たず真っ直ぐな心を常に持って逆境にめげず、世の中のために大事をなし尊敬されるたくましい立派な人間になり、天沼の古い歴史や尊い伝統を大切にする郷土愛あふれる人間に育って欲しい。）

すくすくと躊躇せず思いっきり育って欲しい。

3ばんまで。
はげしくじゃなくてきれいなうたにしてください。

杉五の校しゃのなにかをのこしたい。

【地域の風景】

富士(山)、 ふじ山が見える、 水豊かな(天沼)弁天(池)、 八幡様、 蓮華寺

【ことば】

天沼小学校(5件)、 まなびや
たくましく(2件)、 うつくしく、 心豊かに、 のびのびと、 希望を高く
杉、 わかば、 新緑の
元気に、 元気な子、 みんな元気
あまぬまっこ、 子どもたち、 生と
すぎなみく、 杉並の野、 武蔵野の、 みんなの都
いっぱい、 ささやく、 ゆめ

校章候補アンケート結果

No.1  85 票	No.2  9 票	No.3  4 票
No.4  8 票	No.5  1 票	No.6  2 票
No.7  4 票	No.8  15.5 票	No.9  3 票

※1人でNo.8とNo.12に投票された方がいたため、票を按分した。

校章候補アンケート結果

<p>No.10</p>  <p>6 票</p>	<p>No.11</p>  <p>21 票</p>	<p>No.12</p>  <p>9.5 票</p>
<p>No.13</p>  <p>5 票</p>	<p>No.14</p>  <p>27 票</p>	<p>No.15</p>  <p>10 票</p>
<p>No.16</p>  <p>4 票</p>	<p>No.17</p>  <p>13 票</p>	<p>No.18</p>  <p>10 票</p>

※1人でNo.8とNo.12に投票された方がいたため、票を按分した。

校章候補アンケート結果（感想）

候補No.	感想
0	合併するのが楽しみです。
1	1,2,10の三つに魅力を感じましたが、2,10はデザインとして面白いところがあるものの、やや複雑で、説明が過剰な感があり、結局、堅実にまとまった1を選びました。
1	校章は商標などとは異なるもので、ただ見た目の新しさより伝統や成り立ちなどを後世に伝え残すという面があることを重視したい。その意味で元となった2校の印の組合せがいくつかある中で、No1が最もよくまとまっていると思う。
1	両校の想いが込められていて良いと思います。
1	「天沼」がはっきりわかって、バランスが取れているから。
1	第一印象で気に入りました。
1	18の校章候補の内、No1,6,9,13の4候補は校名の周りに杉を配しておりそのコンセプトは同じと考えます。このコンセプトは杉並区小学校のナンバーズスクール校章に共通するものであり、若杉小も昭和15年頃は杉並第十一小学校の仮称で開校準備が進められており、現校章も校名の周りに杉の若葉を配しております。 この伝統を継承することは大切なことであり、上記4候補の内、No1が一番デザインもまとまっており完成度が高いと考えます。
1	伝統が感じられて良いと思います。時代と共に校章もモダンなデザインにしていくという方向性もあるかと思いますが、杉五と若杉の分割・統合の歴史を後世に残してほしいと思いますし、両校のイメージを受け継ぎ、何十年か先に見たときでも校章としての重厚さを持つNo1を支持します。
1	将来、帽子が復活したときにも使える。
1	葉っぱの絵がすごかったです。
1	他のよりもいいから。
1	かっこいいから。
1	どのマークもよかったけど、1番が良かったと思います。
1	今のマークに似ているから
1	かわいいです。
1	似合うと思います。
1	若杉の旗に似ているからいいと思いました。
1	一番見た目が良かったから。
1	いかにも天沼小というイメージがあるから。
1	両校の校章の特徴を引き継ぐことにより、学校の出来た経緯を永遠に記憶するため。
1	校章らしい重みがある。“日本らしさ”のようなデザインにも感じる。
1	かっこいいから。
1	杉五小と若杉小を思い起こせるようなデザインなので。
1	若杉小と杉五小のモチーフを取り入れ、オーソドックスでよいデザインと思います。
1	中央に大きく天沼とあることと、2つの学校が統合している感じが一番良いと思いました。
1	両校のイメージを思い起こさせるような校章であるため。
1	“校章”を見てと、“校章の図柄の説明”を読んで、一番良いと思いました。 名門校になる気がしたから。
1	なんだか、ちゃんとしていて、杉五に似ているから。
1	学校はこうゆうのだから。
1	とてもきれいだから選びました。
1	かっこいいからです。
1	天沼という文字と杉五と若杉の合体みたいで、いいかなと思ったので決めました。
1	まわりがきれいで、中も目立っていいと思いました。
1	今までの杉五のマークが好きだったので、似ているものが良かったからです。

校章候補アンケート結果（感想）

候補No.	感想
1	今の杉五のマークと似ているからです。
1	丸のまわりが、いっばいつつまれているからです。
1	周りが王冠みたいでかっこいいから。
1	杉五の時の校章と似ているから。
1	団扇みたいので囲んで、面白いから
1	美しいから。
1	杉五小のマークに似ているから。
1	杉五と若杉の校章が合わさっているところがとてもいいと思います。
1	代表的でかっこいい。
1	若杉と杉五が合体したところがよくできたから。
1	杉五の部分と少し似ている所があるので良いと思いました。一番校章らしい物だからです。
1	母の作ったのに近かったから。
1	重厚間がある。
1	いつ迄も好きでいられるデザインだと思いました。
1	一番格好良く見えました。
1	慣れ親しんだ今までの校章の面影があるものが良いと感じました。
1	図柄の説明と全体の校章のバランス、天沼という字の力強さが感じられて、とてもまとまっていると思う。
1	杉も反映されていていいと思う。
1	ちょっと堅い感じもするが、候補の中では一番良かったと思う。ただ天沼中もあるので「天沼小」という字にすればもっとよかったのではないかなと思う。
1	オーソドックスに・・・
1	シンプルで杉並区の天沼小学校をきれいに表しているから。
1	「杉の枝」(杉五小)、「杉の若葉」(若杉小)が使われていて印象的だから。
1	「天沼」の文字に力強さを感じ、伝統ある小学校のイメージを残していると思います。また、杉五は杉並区で5番目の小学校だったことと、若杉の若葉で、他の番号がつく小学校とのつながりを捨てていないことも好ましく感じました。
1	伝統ある学校の校章らしいです。
1	校章としての品格が出ていて、重々しい感じがするので、これを選びました。
1	2つの小学校が統合して1つになった感じが現れていてデザイン的にも良かった。
1	自分が応募したデザインと考えに近い
1	校章っぽい。杉五のイメージが残っている。
1	「天沼」は『天小』の方が良いと思います。
1	図柄の説明の内容が納得できるから。
1	昔のイメージが強くやはり似ているのにも目がいききました。新設校ではないので全く新しいイメージにする必要もないと思いました。

校章候補アンケート結果（感想）

候補No.	感想
2	すっきりとデザインされている。また「あ・ま・ぬ・ま」の平仮名をモチーフにした線がやわらかくやさしい感じがする。
2	図柄の説明を読んで、とても良いと思いました。
2	NO1と迷ったけど、NO2の方がカッコいい感じがする。
2	デザインがよかった。
2	バランスや見やすさ、インパクトの強さなどから選んで決めました。
2	天沼小の色々な由来が表現されており、デザインも未来的で、とても気に入りました。
2	斬新なデザインだと思います。木の葉の形がすてきです。
3	若杉の杉の絵が入っているから。
3	シンプルで良い。
3	”若杉””杉五”の融合が良い。
4	おもしろかったから。
4	カッコいいから。
4	手を取り合っているデザインに幸せな気持ちになりました。アルファベットも新鮮で良かった。
4	見た目も意味も良いと思います。
4	若杉と杉五が協力してできた学校のようなから。
4	若杉と杉五が仲良く手をつないでいるところがいいと思います。
4	図案に込められたメッセージがとても良いです。手をしっかり握り合っている所が、子どもたちが仲良くしている所がイメージ出来ます。
6	シンプルな感じ、“AMANUMA”表記が今っぽいし、校名がわかりやすい感じでした。
7	開いた本というのが斬新。
7	1はすぎこのマークに似ているから7にしました。
7	今までにない新しいものだと思う。
7	このデザインの作品です。
8	シンプルでカッコいい。
8	すっきりしているから。
8	子どもでもすぐ覚えられそうで、わかりやすいと思います。図柄の説明からも選びました。
8	シンプルでわかりやすく、光のイメージに未来性があったいいと思いました。
8	見やすく、わかりやすいと思います。
8	シンプルな中にも、みんなで力を合わせ、一つの光になって輝こうというイメージに共感しました。
8	ダイヤのマークについていて、きれいなので、このマークがいいと思いました。
8	私が書いたデザインだから。
8	どちらもデザインがよく決められません。
8	単純明快だが、本来シンボルマークとは、そうあるべきで、だからこそ永い月日皆から愛される。
8	すっきり、くっきりしている点です。
8	シンプルで良い。
8	シンプルですが覚えやすく子どもにもわかりやすいデザインだと思います。
8	天中があるので「天沼」や「天」だけではなく「小」が入ったものの方がいいと思いました。その中のシンプルなデザインを選びました。
8	図柄の説明、コメントが良い。杉五と若杉、両校の校章の面影を全く残していないところが、斬新で良いと思う。

校章候補アンケート結果（感想）

候補No.	感想
9	自分のだから選びました。
9	良い
10	天という字のデザインが面白いです。
10	「未来に向かって飛翔する翼」という説明通り、子どもたちに夢に向かって、がんばってほしいという思いが象徴されているデザインだと思います。
10	シンプル。上に向いている＝成長・発展 無駄がなくわかりやすい。 線も太く着色した時にきれい。
11	シンプルなのがいい。「天」だけがいい。No11 でなければ、No15 がいい。
11	シンプルでよい。杉五若杉の校章と違ってよい。
11	天のまわりのさくらがすごくいいです。
11	さくらがきれいでいいと思う。
11	堂々としている感じがするから。
11	桜がきれいだから。
11	かわいくて、上手。
11	桜が残っているのでこれを選びました。
11	ピンピンして、はじけそうな感じがしたので選びました。あと、理由もいいからです。
11	わかりやすい。シンプルでよい。自分でも描ける。ごちゃごちゃしていない。
11	小学生には書きやすそうだと思います。
11	シンプルでわかりやすくきれいだと思います。
11	一番初めに目に飛び込んできたので、選びました。
11	校章は永く使用するものであるから、わかりやすく、親しみやすいデザインが望ましいと思います。
11	すっきりしていて、わかりやすい。桜の花は小学校らしくていいと思う。
11	判り易く書き易い点が校章にふさわしいと思います。
12	すごく、一番いいからです。
12	流れ星みたいできれいだから。
12	自分の作品を選びました。
12	子どもでも書けそうなデザインだと思います。
12	他にない感じが良かった。未来にはばたくイメージ
12	今までにない感じでいいと思います。
12	今までの校章によくある堅苦しいイメージではない、奇抜なデザインとシンプルな発想が気に入りました。
13	豪華だから。
13	お花がすてきだから。
13	2つの学校の絆がリボンでしっかり結ばれていて、とてもふさわしいと思います。
14	自分が描いたのと似ているから。
14	葉っぱの形がいいと思います。
14	なんだか No14 を見ていると学校に行きたくなる。
14	シンプルで色もよかったのでいいと思いました。「もし、自分の学校の校章がこれだったらうれしいなー。」とも思いました。
14	デザインもシンプルで誰にでもわかりやすい。校章の図案の意味が素晴らしく、デザインとマッチしている。
14	シンプルでかわいらしい。子どもたちでも簡単に描けそう。

校章候補アンケート結果（感想）

候補No.	感想
15	第一印象です。
15	バランスが良く、そして温かく感じました。
15	わかりやすく、やさしく、あたたかな感じで、親しみやすいと思います。
15	学校の名前が大きく入っていて、桜の木のイメージがあるから。
15	とてもきれいで、桜が良いと思います。
15	新しく誕生する学校名なのでデフォルトされた文字よりも、はっきり「天沼」と書かれている方がインパクトが強くてよい。バックの桜の花びらもシンプルな形で大人にも子どもにも受け入れられやすいと思う。
15	ハッキリしていてわかり易い。
15	桜の花が丸みがあり、はっきりとした天沼の文字もよいと思いました。
15	かわいらしく、低学年の子どもでも書けそうだから。自分でも書ける校章が良いと思います。
16	星のところがいい。
16	明るいのはいいことだから。
17	おもしろいから。
17	星が元気そうでいいから。
17	星がキラキラしていて、とてもかわいいから。
17	明るいイメージで良いと思います。
17	星がかわいいと思います。
17	とっても明るいマークだから。
17	元気よかったから。鉛筆らしきものがかわいかったから。
17	星がかっこいいから。
17	星がいっぱいできれいだから。
17	空をイメージしているようで、子どもたちが伸び伸びと成長していく感じがします。
17	なかなかないデザインだから(校章としては珍しい) 新しい学校の校章としてふさわしい(杉五も若杉も引きずっていない)
17	現代的なかわいらしい校章があってもいいと思って選びました。
18	目とかがかわいい。桜とかは、他の学校に多いのでいやだ。
18	かわいいから。
18	可愛くて、親しみが持てたので。
18	鳥はかわいくてきれいだから、いいと思います。
18	小鳥が目立ちそうで、かわいいので選びました。
18	フライングバードが好きだからです。
18	「鳥のように力強くはばたいていけるように」という意見がよいと思ったからです。
18	子どものための学校の校章なので意図がわかりやすいところがとても良い。
18	個性的で新しい学校にふさわしい斬新な作品。










応募原画












「天沼」バージョン

	左回り	右回り	左右対称
その他	<p>天沼 1</p> <p>(古印体)</p>	<p>天沼 2</p> <p>(ゴシック体)</p>	<p>天沼 3</p> <p>(行書体)</p>
ゴシック	<p>天沼 4</p>	<p>天沼 5</p>	<p>天沼 6</p>
ゴシック (白抜き)	<p>天沼 7</p>	<p>天沼 8</p>	<p>天沼 9</p>

「天沼小」バージョン

	左回り	右回り	左右対称
その他	天沼小1  (古印体)	天沼小2  (楷書体)	天沼小3  (行書体)
ゴシック	天沼小4  	天沼小5  	天沼小6 
ゴシック(白抜き)	天沼小7  	天沼小8  	天沼小9 

「天小」バージョン

	左回り	右回り	左右対称
その他	天小1  (古印体)	天小2  (楷書体)	天小3  (行書体)
ゴシック	天小4  	天小5  	天小6 
ゴシック(白抜き)	天小7  	天小8  	天小9 

統合新校の校歌制作について

現在の両校校歌について

杉並第五小 教育目標
 よく考え … 知
 心ゆたかに … 徳(心)
 たくましく … 体

若杉小 教育目標
 ◎ よく考える子 … 知
 ○ 思いやりのある子 … 徳(心)
 ○ 最後までやりぬく子 … 徳(心)&体
 ○ 体のじょうぶな子 … 体

校 歌

作詞・石森 延男
 作曲・中田 喜直

一、ここ ルーフから 見える富士
 かがやくばかり 美しく
 望みは高く おおらかに
 つばさ ゆたかに はばたこう
 ※幸 いっぱいの 学びやは、
 日本の都 東京の
 杉並第五小学校
 杉並第五小学校。

二、ここ 教室の まどべには
 むさしの わたる 朝の風
 真理の世界 そよがせて
 深く学べと よびかける。
 ※(くり返し合唱)

三、さあ たくましく のびのびと
 きたえて いこう このからだ
 あらしがきても おそれずに
 光あふれる 毎日を。
 ※(くり返し合唱)

第1コーラス 富士が美しい … 風景、 おおらかに ゆたかに … 徳
 第2コーラス むさしの … 風景、 真理の世界 深く学べと … 知
 第3コーラス たくましく のびのびと きたえて このからだ おそれずに … 体

校 歌

作詞・大山 康晴
 作曲・三善 晃

朝日をあびた 杉の木の
 まっすぐ伸びて どこまでも
 天までとどけと 元気よく
 ほほえみかわす 教室で
 明るく 楽しい 若杉小学校

大地に根をはる 杉の木の
 烈しい風にも 何のその
 やがては大樹と たくましく
 たのもしい姿 仰ぎつつ
 明るく 楽しい 若杉小学校

歴史の古い 天沼や
 荻窪 井荻の村々の
 尊い伝統 守りつつ
 伸びる杉の木 いただいて
 明るく 楽しい 若杉小学校

第1コーラス (杉の木のように) まっすぐ伸びて 元気よく ほほえみかわす … 体・徳
 第2コーラス (杉の木のように) たくましく … 体
 第3コーラス 歴史 天沼 荻窪 井荻 伝統 守りつつ … 歴史・地域

歌詞部門

作品No. 1

- 一 朝日に匂う 若杉の／清らかな風へ 窓ひらき／ふれあう心 さわやかな
いい歌いい友 いい出会い／たのしく集い 学び合う／希望の 天沼小学校
- 二 燃え立つ息吹 高らかに／飛び行く鳥の はばたきに／忘れずいつも 元気よく
いい智恵いい技 いい励み／きびしく鍛え 磨き合う／理想の 天沼小学校
- 三 さざんか薫る ふるさとの／力となって めざましい／歴史を築き 文化呼ぶ
いい街いい夢 いい未来／まぶしく語り 咲かし合う／みんなの 天沼小学校

(浦安市立明海南小学校校歌)

- 一 朝日に匂う 緑葉の／明日呼ぶ風へ 窓開き／明るい笑顔 ふれあって
やさしい心 思いやり／すてきな夢を 咲かし行く／希望の 明海南小学校
- 二 波打つ海の 高鳴りに／あふれる元気 はつらつと／体と知恵を 磨き合い
苦しいことも 打ち勝って／若木のように 伸びて行く／理想の 明海南小学校
- 三 栄えるまちは すばらしい／ふるさと誇る あこがれに／力を合わせ 手をつなぎ
大きな未来 はばたいて／世界へ虹を 架けて行く／みんなの 明海南小学校

作品No. 2

- 一 清らかな 水が流れる 天沼の／街にこだます 僕らの声は
未来に向かって 羽ばたくための／一つ一つを刻んでる
大好きな 天沼 天沼小学校
- 二 あなたと私の 友情を／弁天さまが 見つめてる
やりたいことは 何でもやろう／手と手をつなぎ 歩んでく
愛する 天沼 天沼小学校

第1フレーズ 清らかな水が流れる天沼 …風景、 未来に向かって …未来志向

第2フレーズ 友情を 手と手をつなぎ …心 弁天さま …風景
やりたいことは何でもやろう …心意気

作品No. 3

- 一 朝日の光をあびて登校しましょう／元気に明るく笑顔で
屋上からは沢山のたてものが見えて／ここは世界に一つの天沼小学校
ここは明るくて楽しい天沼小学校

第1フレーズ 元気に明るく笑顔で …心

屋上からは沢山のたてものが見えて …風景

私の願いNo.1

両校の伝統を継承する意味もあり、以下に示すような杉五小旧校歌と若杉小現校歌に共通している「詩のこころ」を大切に作詞、作曲をしていただき、天沼小においても永く歌い継いでいっていただきたい。

杉並区のシンボル「杉」に託して、今は小さな若い杉だが、天に向かって雲をも払い月をも取り星をも拾う勢いで、幾多の困難が襲ってきても（嵐が来ても、雪が積もっても、霜が降りても）めげず、曲がらず折れず真っ直ぐにぐんぐん伸びて皆が見上げる大樹となり、天沼の歴史や伝統を見守って欲しい。（天沼小の教育を受けた児童が、曲がった心を持たず真っ直ぐな心を常に持って逆境にめげず、世の中のために大事をなし尊敬されるたくましい立派な人間になり、天沼の古い歴史や尊い伝統を大切にす郷土愛あふれる人間に育てて欲しい。）

私の願いNo.2 すくすくと躊躇せず思いっきり育てて欲しい。

私の願いNo.3 3ばんまで。はげしくじゃなくてきれいなうたにしてください。

私の願いNo.4 杉五の校しゃのなにかをのこしたい。

No.1のキーワード 「杉」

（学校）

今は開校したばかりの若い学校（杉）だけれども、天に向かって、困難にもめげず、ぐんぐん伸びて大樹（立派な学校）になり、天沼の歴史や伝統を守って欲しい。

（子どもたち）

若い子どもたちが、天沼小学校の教育を受けて、真っ直ぐな心をもって、逆境にもめげず、世の中のために大事をなし、立派な人間に成長し、天沼の歴史や伝統と大切にす郷土愛にあふれる人に育てて欲しい。

No.2のキーワード 「すくすくと」「思いっきり」

No.3は、曲調がきれいな校歌。

No.4は、杉並第五小の校舎の中にある何かを校歌に入れて欲しい。

天沼小学校校歌 たたき台

校歌のイメージは「杉」の木である。

「杉」のように曲がらず真っ直ぐに伸びて成長する学校であり、子どもたちは、「杉」のように真っ直ぐにのびのびと成長し、困難にもめげずたくましく育てて欲しい。

— ストーリー —

生まれたばかりの学校が、子どもたちとともに「杉」のように真っ直ぐに成長し、立派な学校となる。

天沼の地に抱かれて、成長を支えてもらうが、未来の日には成長した子どもたちが、天沼の地を支えていく人となる。